

2025年7月28日

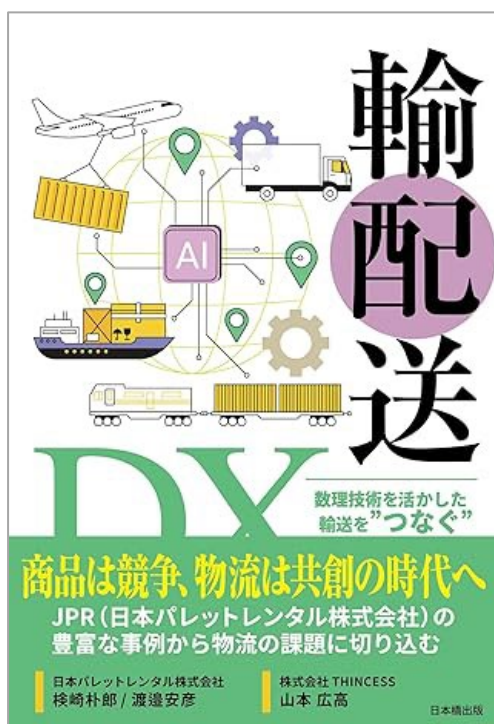
JPR 日本パレットレンタル株式会社

【物流書籍出版】データ活用に挑戦したくなる一冊、JPR 担当者が体験を語る『輸配送 DX 数理技術を活かした輸送を“つなぐ”ことの実現』7月28日出版

日本パレットレンタル株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長 二村篤志 以下、JPR)は、2025年7月28日(月)に「輸配送 DX 数理技術を活かした輸送を“つなぐ”ことの実現」を日本橋出版より出版します。

この書籍は、約 1200 万枚のレンタルパレットで企業と企業をつなぐ JPR が、数理技術を活かした DX にどのように取り組み、成果を生み出したかを分かりやすく解説しています。

「物流 2024 年問題」に直面する物流業界では、データの活用による生産性向上が期待されていますが、「何から手をつければいいのか分からない」「データをどう活用すれば成果につながるのか」といった声も聞かれます。本書は、同じ悩みから始まった JPR の具体的な取り組みを中心に構成されており、物流戦略・企画を担う企業の方々がデータの活用に向けた一歩を踏み出すために役立ちます。



■目次

第1章 輸配送DXとは

- 第1節 輸配送DXの背景
- 第2節 輸配送DXの目的
- 第3節 この本で扱うスコープ
- 第4節 この本で扱う用語について

第2章 JPRが取り組んできたこと

- 第1節 課題認識
- 第2節 共同輸送の候補探索
- 第3節 運賃推定モデルの構築
- 第4節 コスト最小化を意識した輸送ルート決定業務の省力化
- 第5節 デポ間輸送の削減
- 第6節 パレットローディングパターンとその応用
- 第7節 パレット納品と返却の需要予測

第3章 物流×数学の可能性

- 第1節 集計と数理的なアプローチ
- 第2節 AIとは
- 第3節 サービス開発
- 第4節 物流×数学の可能性
- 第5節 商品は競争、物流は共創の時代へ

■ この書籍の特長

JPR はパレットレンタル事業を通じて物流の効率化を支援しています。本書は、JPR が実際に取り組んできた事例を中心に、輸配送における DX の可能性を、物流戦略・企画部門の方々へ向けて分かりやすく解説しています。多くの企業が現業による繁忙、専門的な知識を有する人員の不在といった課題を抱えるなかで、データ活用の取り組みを始める際に役立つ情報に重点を置いています。

- JPR の実践事例:** JPR が実際に取り組んできた共同輸送の候補探索、運賃推定モデルの構築、輸送ルート決定業務など、具体的な DX 推進のプロセスと成果を解説しています。
- 数理技術の活用:** 難解に思われがちな数理技術や AI が、物流現場の課題解決にどのように応用されているかを、平易な言葉で紐解きます。
- 実践的なアプローチ:** 理論だけでなく、現場で役立つ具体的な手法や考え方を提供し、読者が自社の DX 推進に活かせるヒントを盛り込んでいます。



パレット供給拠点と輸送網の最適化、共同輸送ルートの探索などの事例を分かりやすく紹介

■ 書籍情報

タイトル:「輸配送 DX 数理技術を活かした輸送を“つなぐ”ことの実現」

著者名: 検崎朴郎、渡邊安彦、山本広高

出版社: 日本橋出版

発売日: 2025 年 7 月 28 日(月)

ページ数: 178 ページ

ISBN-10: 4434361090

ISBN-13: 978-4434361098

寸法: 18.8 x 12.8 x 1.2 cm

価格: 1,870(税込)

購入リンク: <https://www.amazon.co.jp/dp/4434361090/>

■ 著者プロフィール

● 検崎朴郎(けんざき・ぼくろう)

JPR 執行役員。RFID 推進部、営業部、事業開発部、物流企画部を経験し、現在は物流データのデジタル化・共有化・標準化を推進。社内のデータを分析し、最適化モデルの構築と運用の効率化を実現。社外データを分析して顧客のコスト削減に貢献するなど様々なプロジェクトを手掛けてきた。2019年には日本オペレーションズ・リサーチ学会(以下 OR 学会):秋季研究発表会の企業事例交流会にて社内の取り組みを発表。

● 渡邊安彦(わたなべ・やすひこ)

IT ベンダにおいて、SE・コンサルタント・営業・企画を経験し、金融・通信・製造業・流通・物流・文教等の様々な分野においてソリューションを展開。新規ソリューションや事業企画・開発に従事。

JPR では、AI による共同輸送マッチング&コンサルティングサービス「TranOpt」を開発・立上げ。AI については、2023年 OR 学会にて事例研究賞を受賞、翌年には特許を取得。現在は、同社の DX ソリューション事業の責任者。

● 山本広高(やまもと・ひろたか)

株式会社 THINCESS 取締役、鹿島興産株式会社代表取締役。物流業界でコンサルティング業務に10年以上携わる。SI 事業でのシステムスキルとデータ分析を得意とする。JPR の共同輸送マッチングサービス「TranOpt」開発プロジェクトに参画。本書著者と共に2023年 OR 学会にて事例研究賞を受賞。著書に「医の智の会話」、「中小企業の生き残り計画」など複数。

■ 本件に関するお問い合わせ先

日本パレットレンタル株式会社 広報部 広報グループ 那須

Tel: 03-6895-5215 / Mail: pr@jpr.co.jp / URL: <https://www.jpr.co.jp>

日本パレットレンタルの過去のリリースはこちら↓

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/102973